

# TDCアプリ支援パッケージ 移行マニュアル

本書はTDCアプリ支援パッケージのインストールと、  
設定移行のマニュアルです。

株式会社 トヨタシステムズ

2022年10月24日

ver.1.0.2

日付	版数	改訂内容
2021/03/26	1.0.0	・初版
2022/08/26	1.0.1	・ダウンロードページアドレス変更
2022/10/24	1.02	・ページ番号とタイトル変更

導入作業にあたり、以下をご確認ください。

## TDCアプリ支援パッケージの動作に必要な環境

TDCアプリ支援パッケージをご利用頂く場合、下記条件を満たす必要が御座います。

No.	動作に必要な環境	条件
1	導入対象端末	OS: Windows 10 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019  メモリ: 1GB以上 HDD: 10GB以上 ディスプレイ: 1366x768以上
2	Microsoft .NET Framework 4以上	<b>「A.参考情報 .NET Frameworkのインストール」を参照し、インストールを行って下さい。</b> OSに標準搭載されている場合はインストール不要
3	Microsoft Excel 2010 以上	リスト出力機能をご利用の場合は <b>Excel2010以上のインストールが必要</b> です。 <b>※デスクトップ版のみ対応しております。</b> <b>ストア版は未対応のためご注意下さい。</b>



## 注意

管理者権限のあるユーザーでログインして下さい。

administrator権限のあるユーザーでログインして下さい。

1. TDCアプリ支援パッケージをインストールするPC起動して、Windowsにログインします。
2. TDCダウンロードサイトから、「**TDCアプリ支援パッケージ**」をダウンロードします。  
TDCダウンロードサイトURL：  
<https://www.toyotasystems.com/service/edi/u-diex/doc/pkg-qa/packageDownload.html>
3. ダウンロードしたzipファイルを解凍し、展開します。  
解凍に必要なパスワードには、事前にお伝えしたパスワードを入力してください。
4. 展開したファイルの中の「TDCアプリ支援パッケージ\_セットアッププログラム」を、デスクトップへコピーします。

以上でセットアッププログラムのダウンロードは完了です。

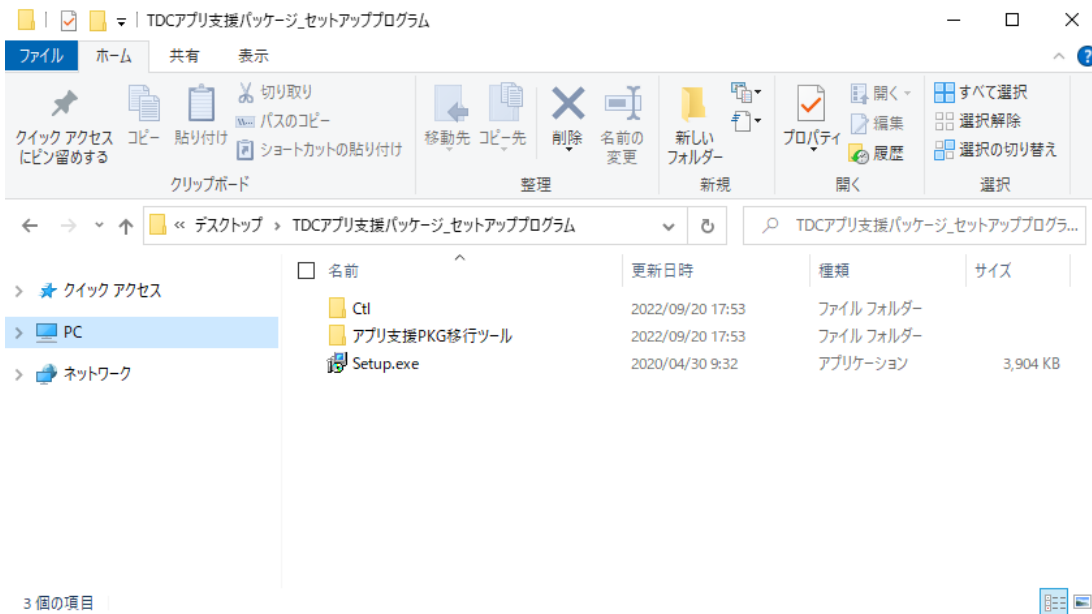
OS変更等で、利用するPCが変更になる場合実施してください。

※アプリ支援パッケージのバージョンアップを行う際は必ず実施してください。

### ★ 新環境で作業します

1. 「1. セットアッププログラムのダウンロード」でデスクトップへコピーした「TDCアプリ支援パッケージ\_セットアッププログラム」フォルダを開きます。

2. 「アプリ支援PKG移行ツール」フォルダを、現行環境へコピーします。(\*1)



(\*1) 現行環境へコピーする手順がご不明な場合は、貴社システム管理者様へご相談ください。

### ★ 現行環境で作業します

3. 現行環境へコピーした「アプリ支援PKG移行ツール」フォルダを開きます。
4. 「ASPBkRst.exe」を実行します。
5. 「マスター・コントロール情報」「ログ情報」「APLデータ」「保管データ」「送受信データ」を選択し、バックアップをクリックします。



6. バックアップで作成されたzipファイルを、新環境へコピーします。(\*2)

(\*2) 新環境へコピーする手順がご不明な方は、貴社システム管理者様へご相談ください。

以上で現行データのバックアップは完了です。



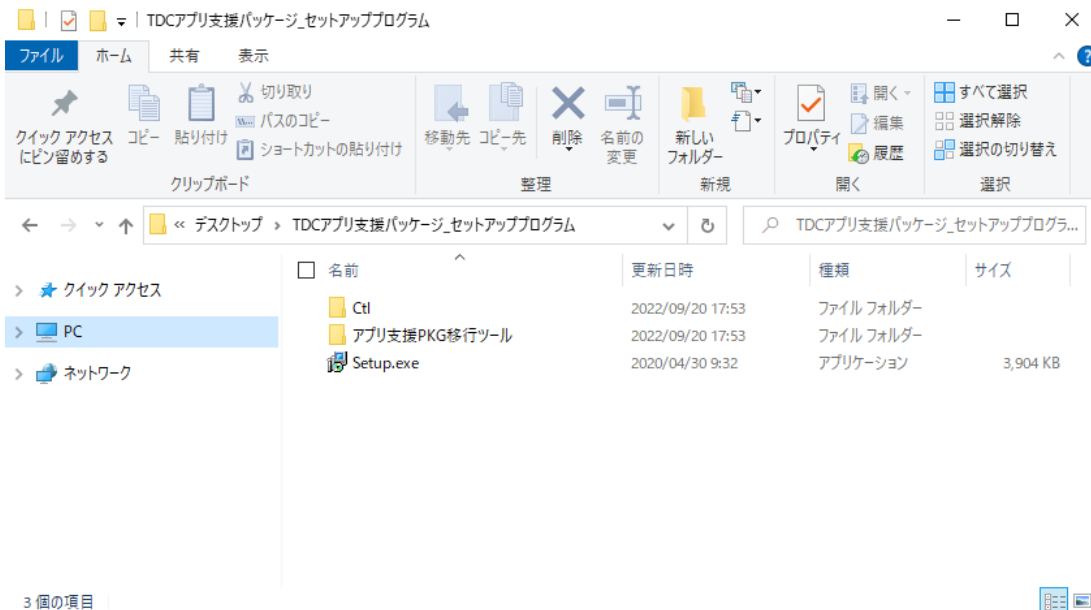
## 注意

管理者権限のあるユーザーでインストールを行って下さい。

administrator権限のあるユーザーでインストールを行って下さい。

**※前項の実施を行わないと現行設定が削除される可能性があります  
前項を実施の上インストールしてください。**

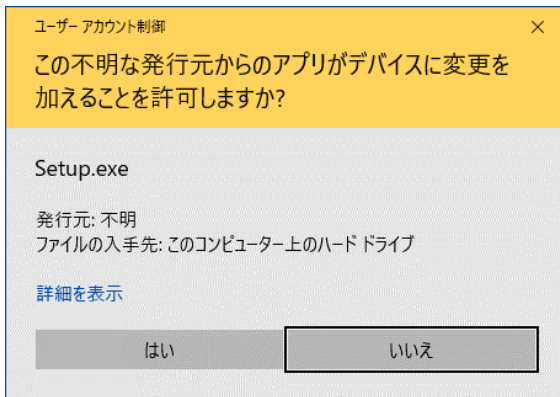
1. デスクトップにある「TDCアプリ支援パッケージ\_セットアッププログラム」フォルダを開き、「Setup.exe」を実行します。(\*1)



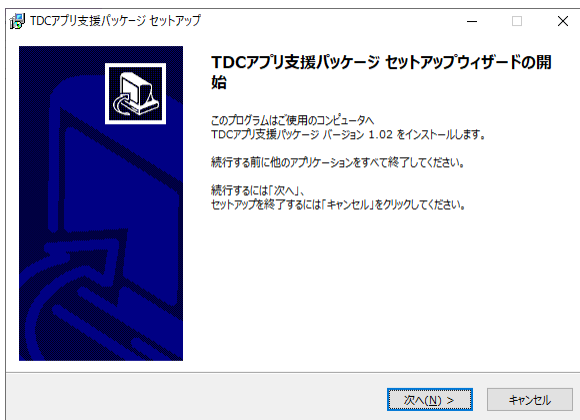
- (\*1) デスクトップに「TDCアプリ支援パッケージ\_セットアッププログラム」フォルダがない場合は、「1. セットアッププログラムのダウンロード」を実施してください。

「TDCアプリ支援パッケージ\_セットアッププログラム」フォルダ内の構成は変更しないでください。

2. ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。

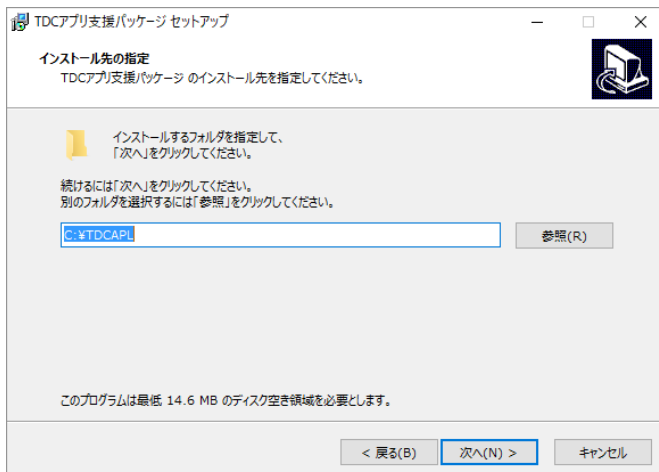


3. 「次へ」をクリックします。



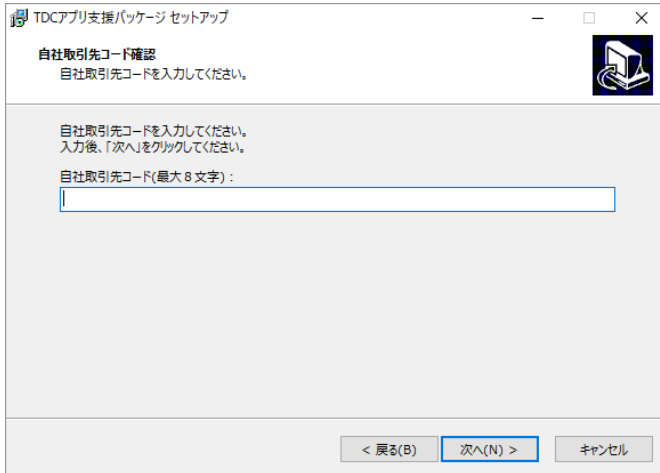
4. 「次へ」をクリックします。

※デフォルトは C:¥TDCAPL です





## 5. 自社取引先コードを指定します。入力が完了したら「次へ」を選択します。



## 注意

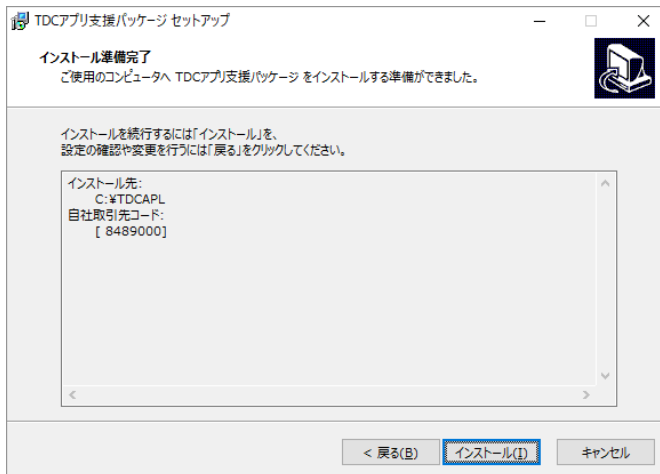
自社取引先コードは確実にお客様自身の取引先コードを入力してください

自己宛送受信テストを実施の際に、相手先の取引先コードで登録した場合、**相手先の業務が停止する可能性**があります。

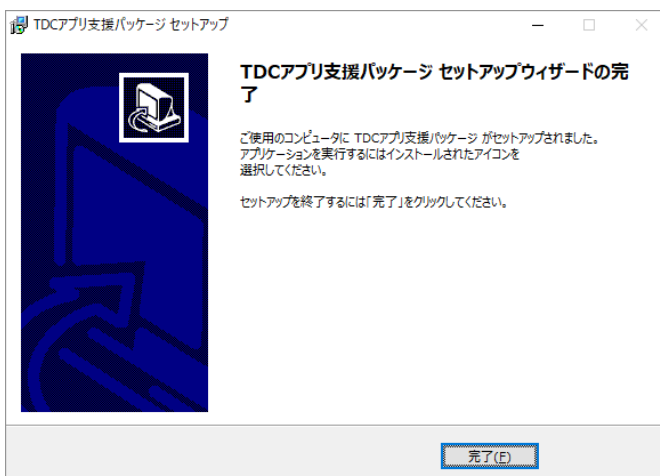
自社取引先コードの入力には、充分ご注意ください。

自社取引先コードの確認方法は、**【A.参考情報 自社取引先コード確認】**でご確認をお願いいたします。

## 6. インストールを開始します。



## 7. インストール完了です。



## ★ 新環境で作業します

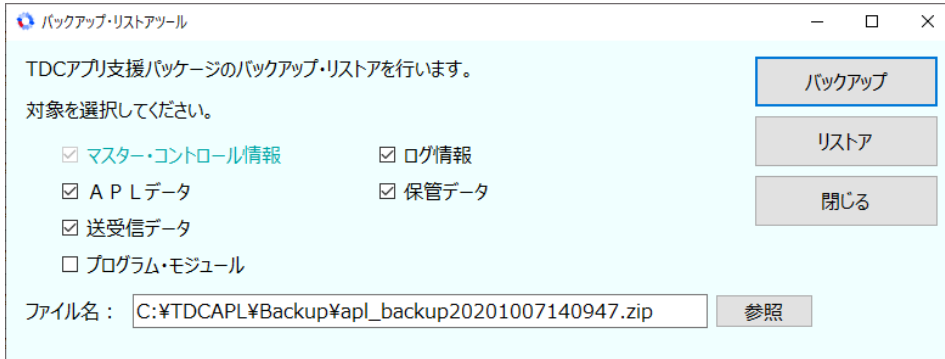
1. 歯車マークをクリックします。



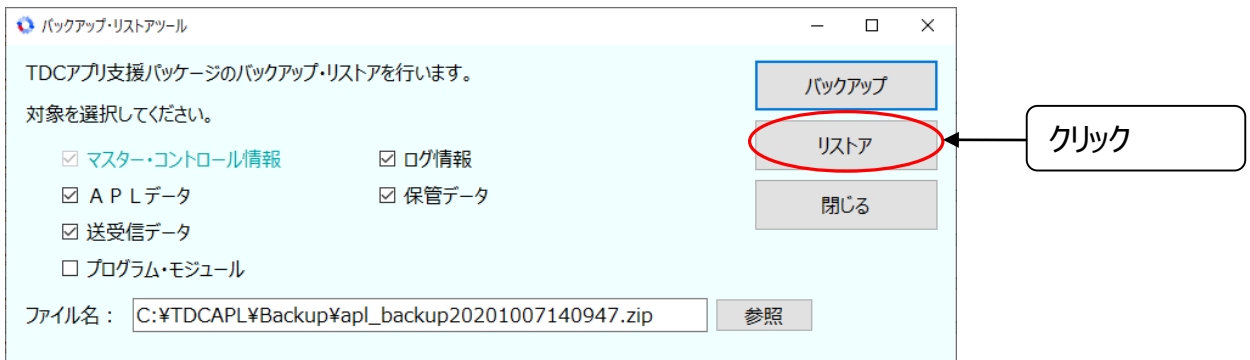
2. バックアップ・リストアをクリックします。



3. 「マスター・コントロール情報」「ログ情報」「APLデータ」「保管データ」「送受信データ」を選択し、「ファイル名」へバックアップファイル名をフルパスを入力します。



4. 「リストア」をクリックし、リストアします。



以上で現行データのリストアは完了です。

## 作業目的

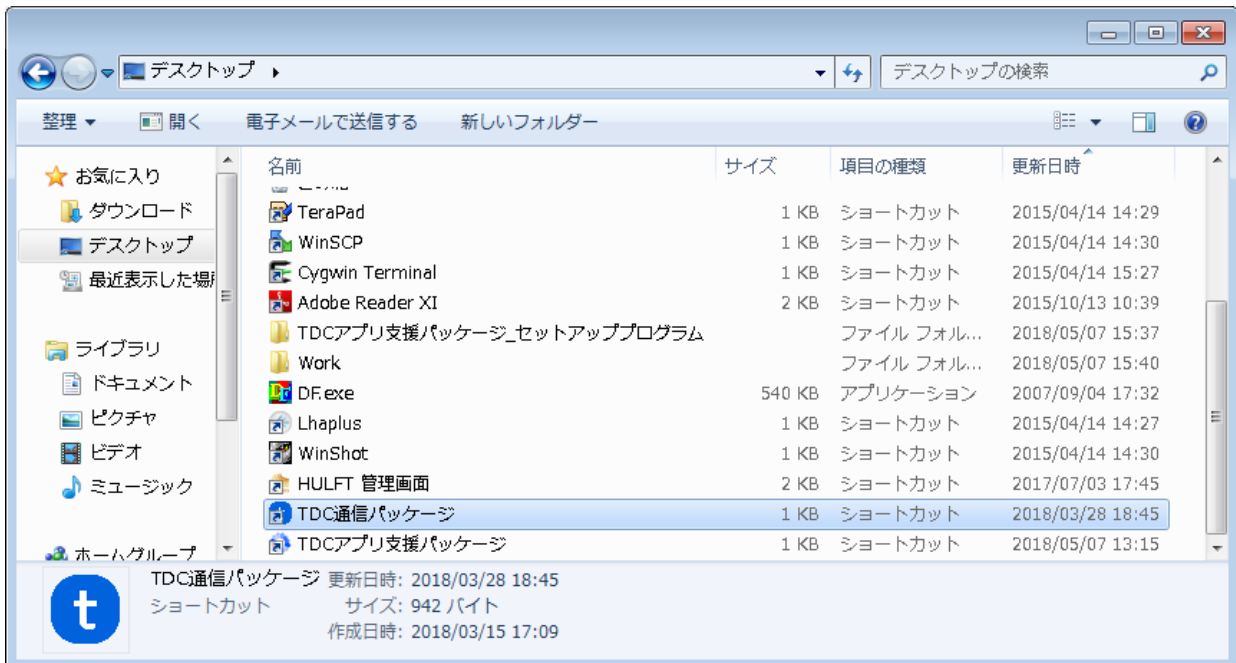
- ・TDC通信パッケージと連携処理ができることを確認するため、  
自分宛にデータの送受信を行います。
- ・受信したデータを使用して印刷処理の確認を行います。

## 注意

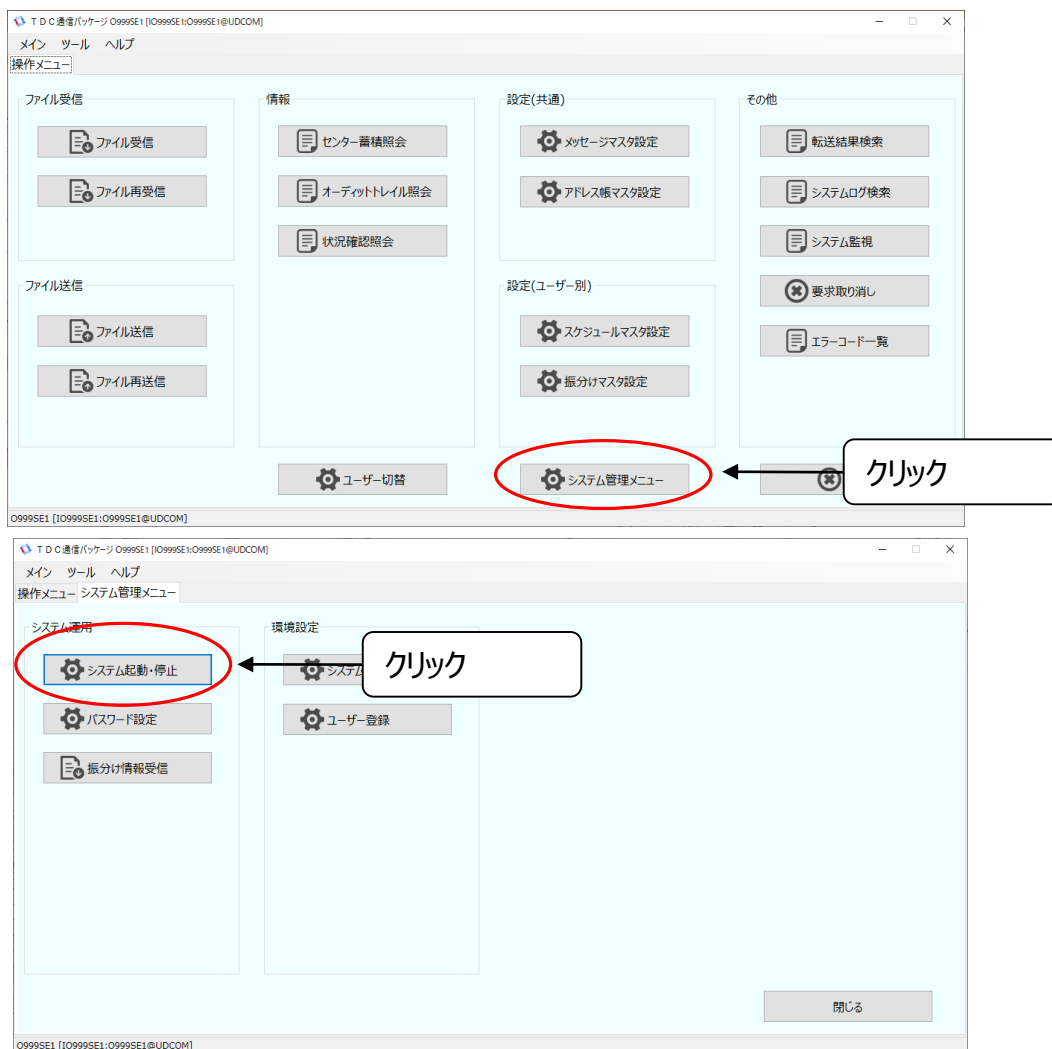
- ・テスト実施前にTDC通信パッケージにテスト設定を  
登録する必要があります。

## 作業手順

1. デスクトップからTDC通信パッケージを起動します。



## 2. システム管理メニューを開き、システム起動・停止をクリックします。



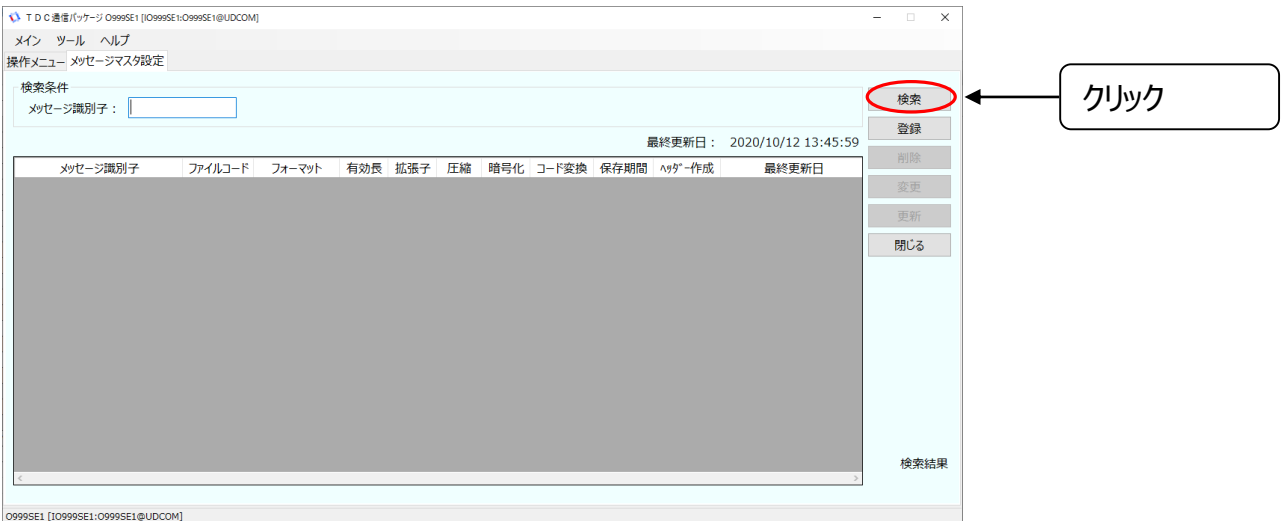
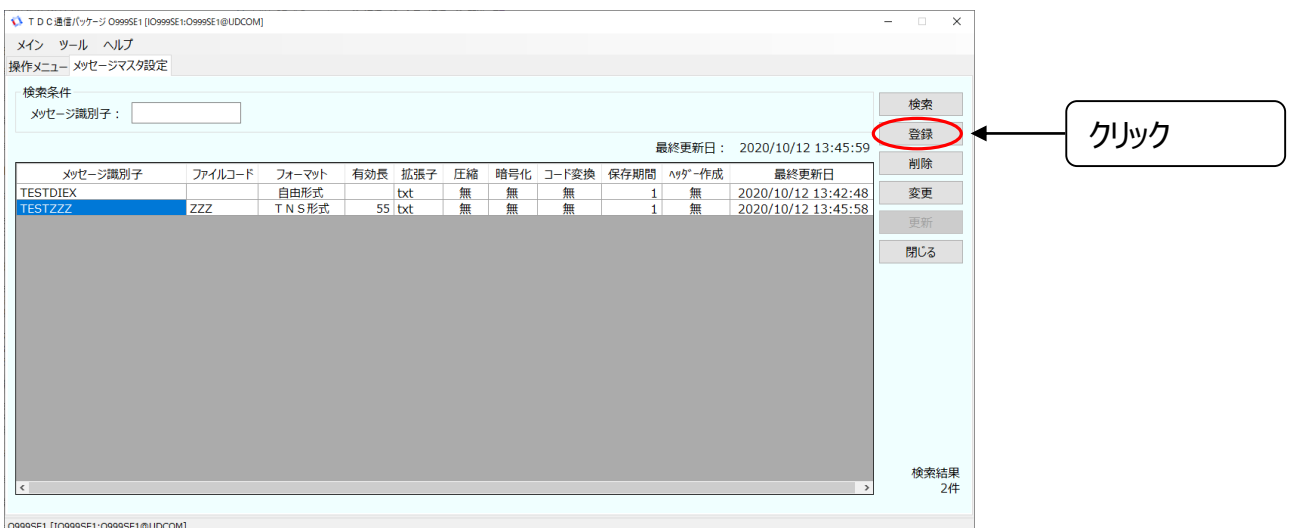
## 3. 起動ボタンをクリックし、システムを起動させます。



## 4. 操作メニューからメッセージマスタ設定をクリックします。



## 5. 検索をクリックします。

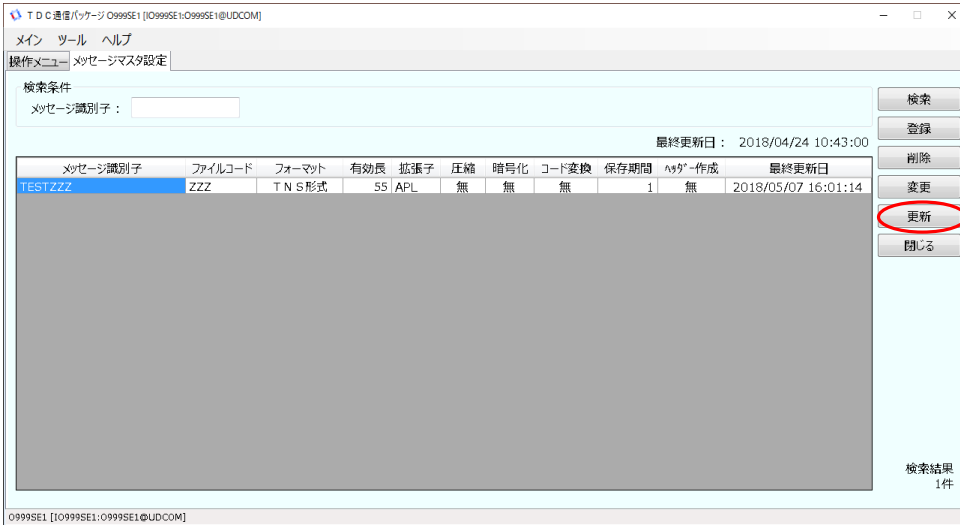
6. メッセージ識別子「TESTZZZ」が登録済の場合は、**項番10**へ。無い場合は、登録をクリックします。

## 7. メッセージ情報をします。

項番	転送制御情報	入力値
1	メッセージ識別子	TESTZZZ
2	アプリケーションフォーマット	TNS形式
3	ファイルコード	ZZZ
4	アプリケーション有効長	55
5	ファイルタイプ拡張子	APL
6	保存期間	1
7	コード変換	しない
	圧縮	しない
	暗号化	しない
	ヘッダー作成	しない

## 8. 登録をクリックし、表示されたポップアップにてOKをクリックし、戻るをクリックします。

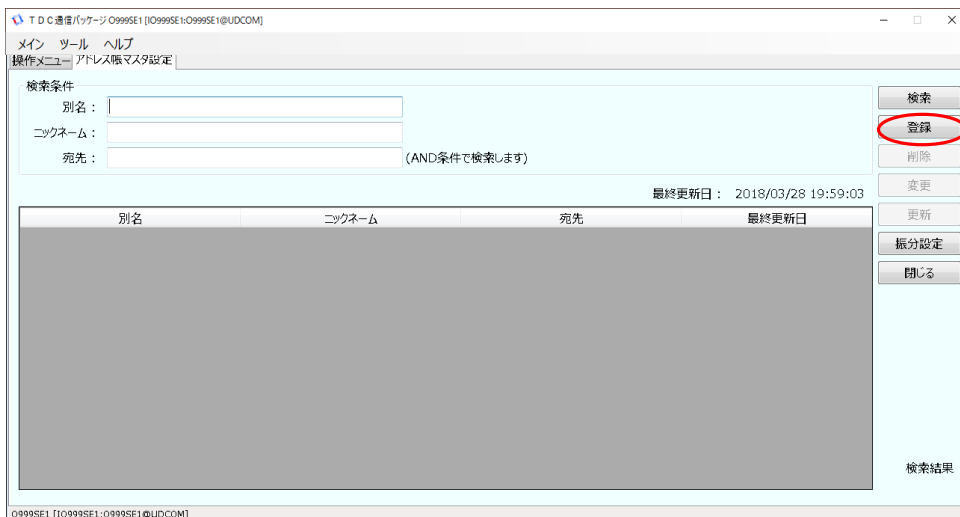
## 9. 更新をクリックし、情報を反映し、閉じるをクリック



## 10. 操作メニューからアドレス帳マスタ設定をクリックします。



## 11. 登録をクリックします。





12. 自己宛用の情報を入力後に登録をクリックし、表示されたポップアップにてOKをクリックし、戻るをクリックします。

※登録クリックで「入力されたデータは既に登録されています」と表示された場合は  
アドレス帳マスタ設定画面を終了（ [戻る] -> [閉じる] ）して**項番14**へ

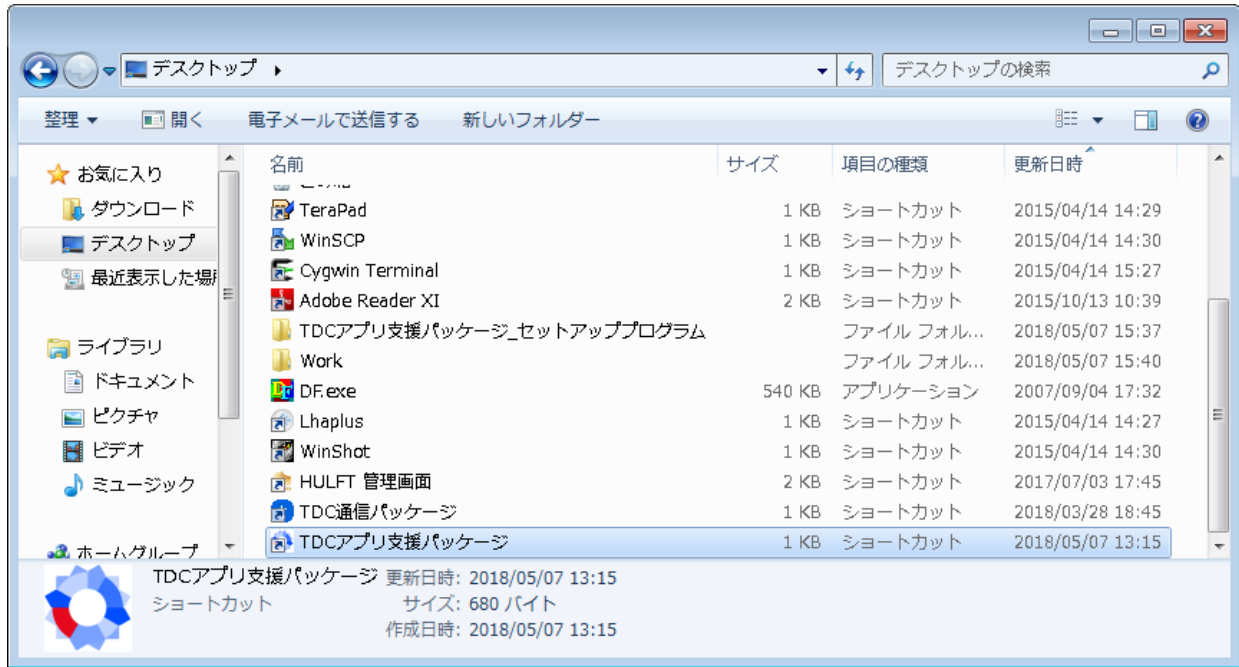
別名の項目に、自分自身の取引先コード  
**(御社の取引先コード (5桁) + 取引先詳細コード (3桁))**  
を入力して下さい。

宛先の項目に、自分自身のユーザーID  
**OXXX.OXXXYYY**を入力して下さい。  
↑                    ↑  
アカウント (4桁)    EDI-ID (7桁)

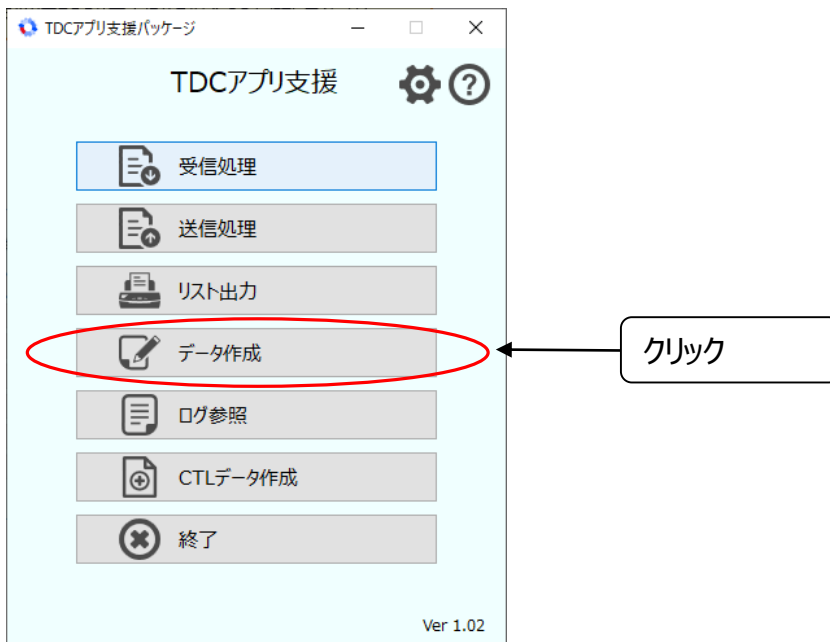
13. 更新をクリックし、表示されたポップアップにてOKをクリックし、閉じるをクリックします。

別名	コクネーム	宛先	最終更新日
9999		OX xxx.oxxxYYY	2018/05/07 16:15:42

14. デスクトップのTDCアプリ支援パッケージアイコンからTDCアプリ支援パッケージを起動します。



15. TDCアプリ支援パッケージメニューからデータ作成をクリックします。



16. 業務コードから「TESTZZZ」を選択し、データ作成をクリックします。  
メッセージが出力された場合はOKをクリックします。

選択

クリック

クリック

17. 「TEST\_MSG」欄に『12345678901234567890』と入力して下さい。  
「入力欄」に「あいうえおかきくけこ」と入力して下さい。

項目桁数型	TEST_MSG	入力欄
	20	10
	英数字	日本語
**	12345678901234567890	あいうえおかきくけこ

12345678901234567890 と入力

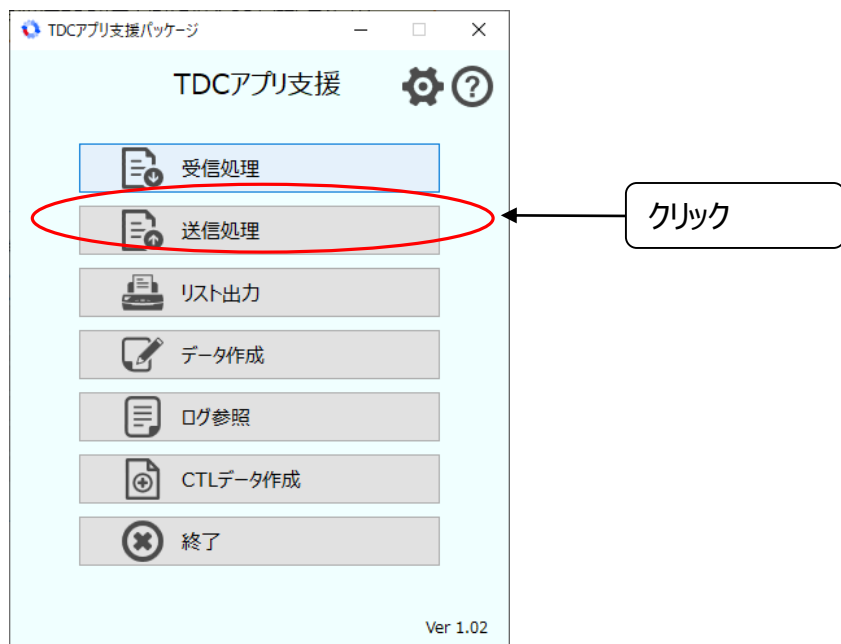
あいうえおかきくけこ と入力

18. 作成をクリックし、出力メッセージで「はい」を選択して閉じるを選択して下さい。

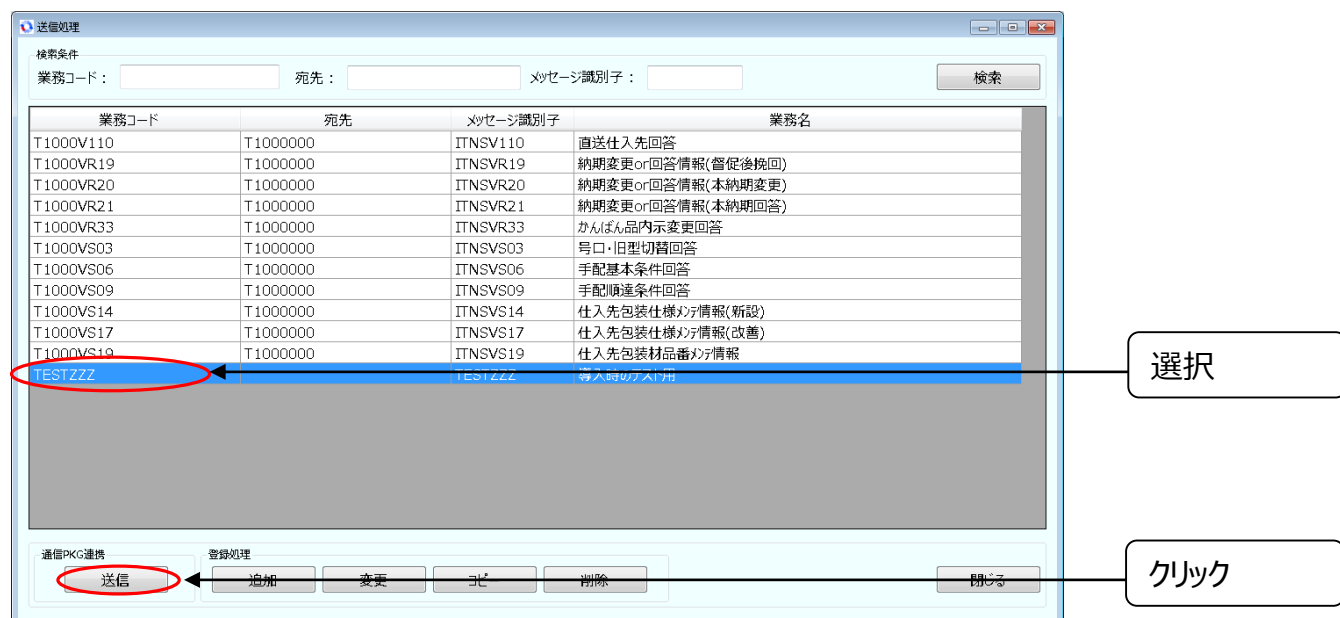
クリック

クリック

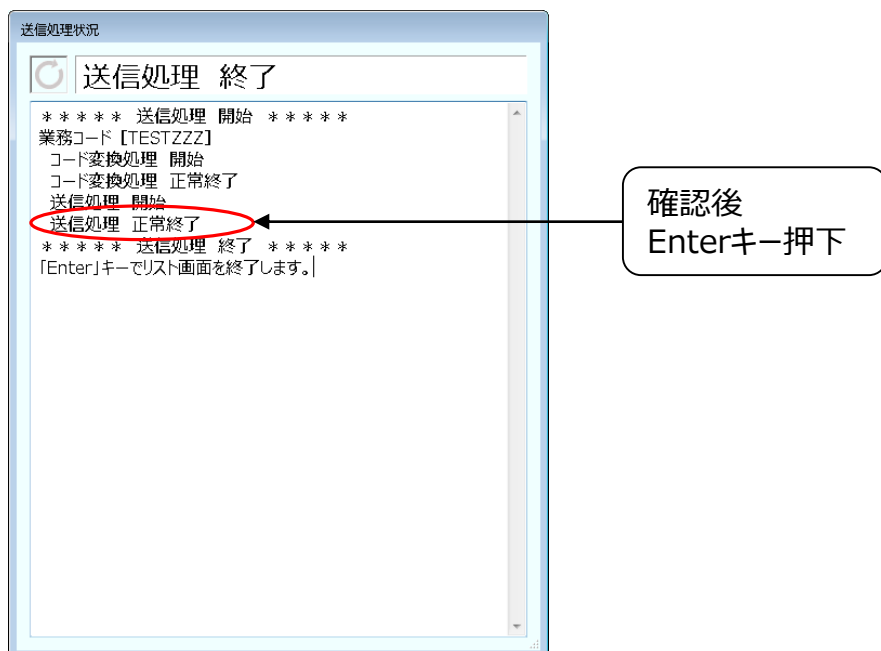
19. 送信処理をクリックして下さい。



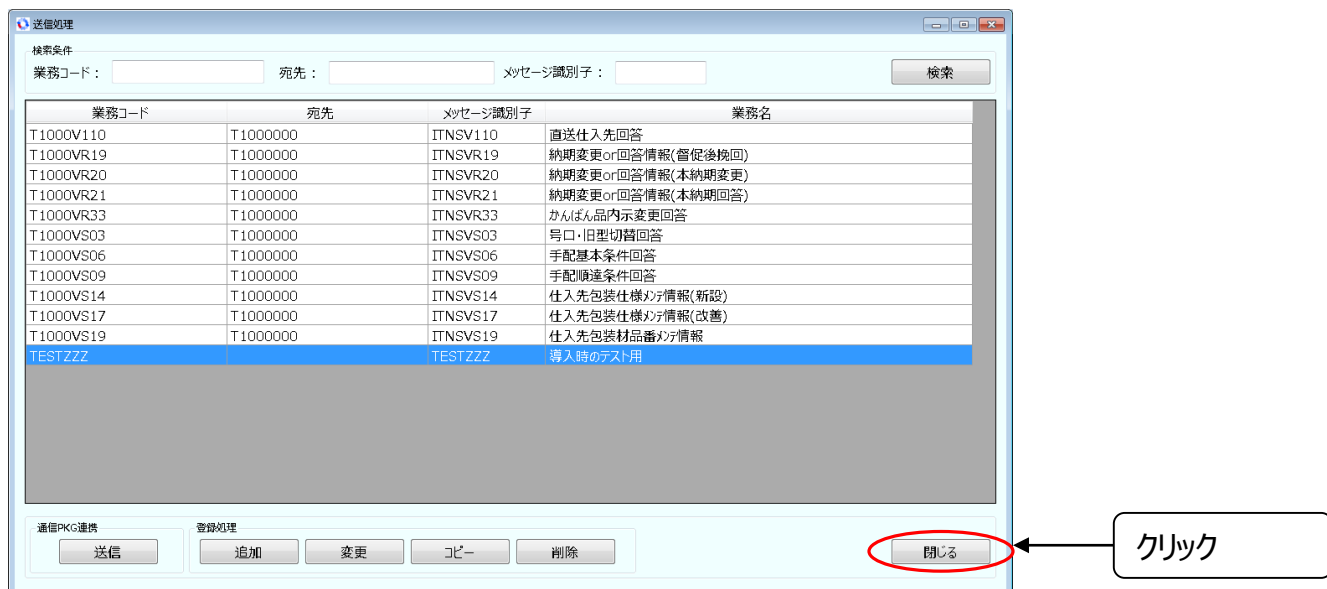
20. 業務コード「TESTZZZ」を選択し、送信をクリックして下さい。



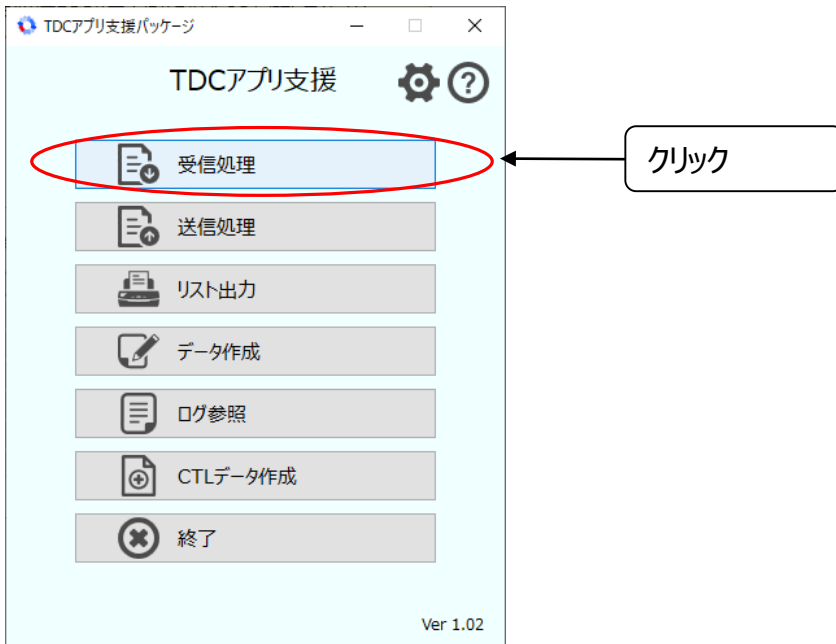
21. 正常終了していることを確認して「Enter」キーを押下して下さい



22. 閉じるをクリックして下さい。



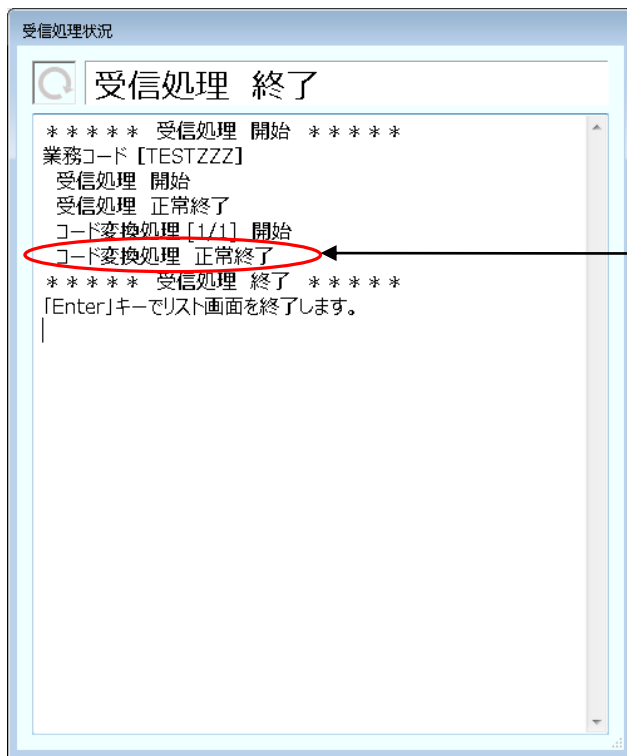
## 23. 受信処理をクリックします。



## 24. 業務コード「TESTZZZ」を選択し、受信をクリックして下さい。



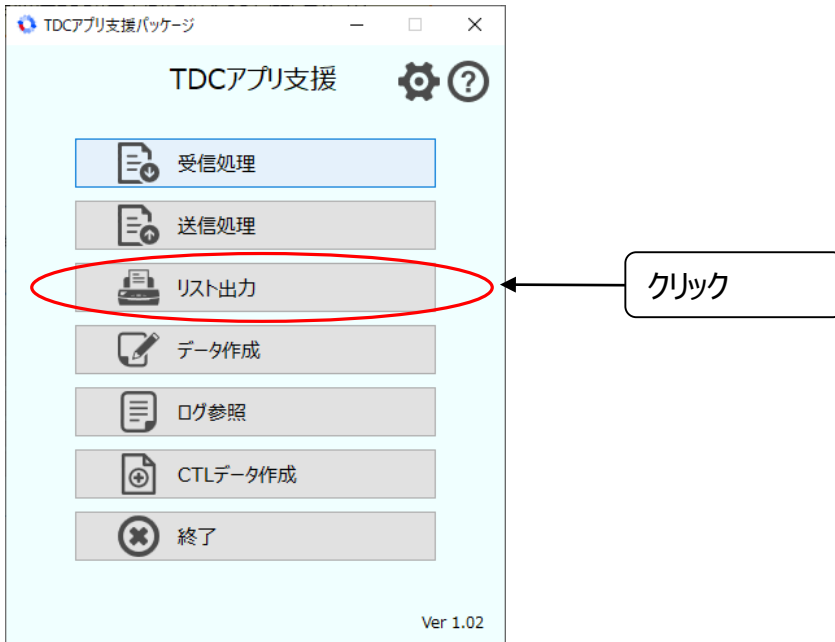
25. 受信処理とコード変換処理が正常終了していることを確認し「ENTER」キーをクリックします。



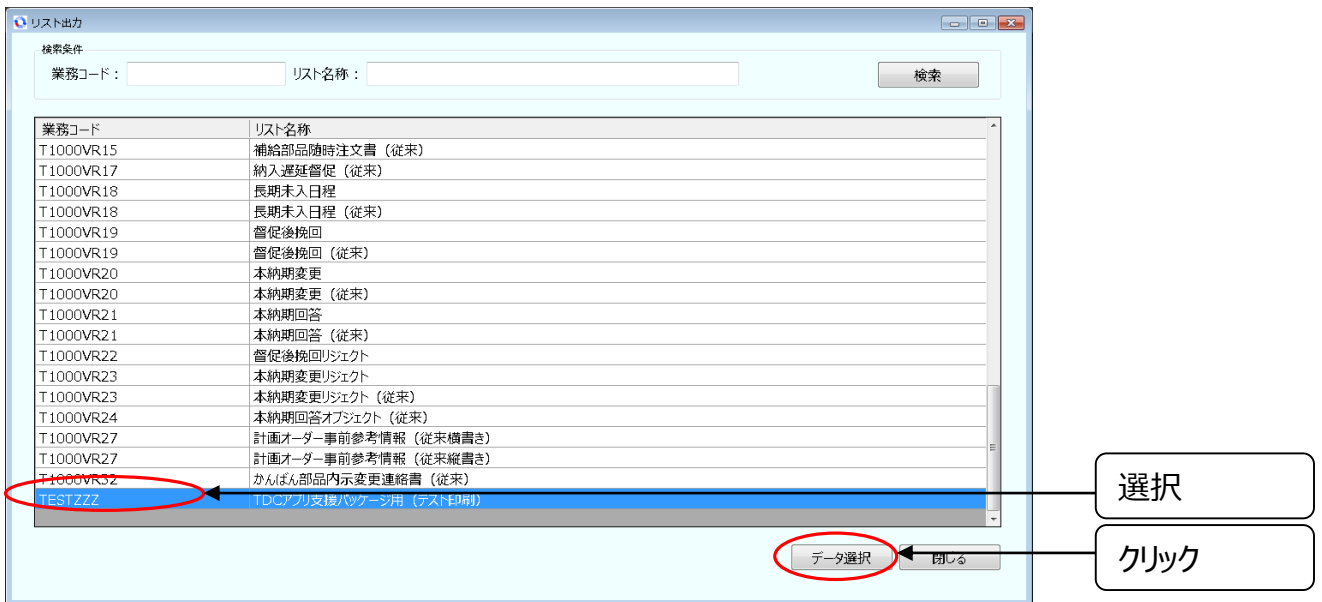
26. 閉じるをクリックして下さい。



27. リスト出力をクリックして下さい。



28. 業務コードからTESTZZZを選択後、データ選択をクリックして下さい。





29. リスト出力データから「TESTZZZ.apl」を選択後、印刷プレビューをクリックして下さい。

検索条件  
開始日: 2018/05/11 終了日: 2018/05/18 検索

リスト出力データ  
TESTZZZ.apl  
TESTZZZ.2018051721324900.apl  
TESTZZZ.2018051721403800.apl

印刷プレビュー 閉じる

選択

クリック

30. 印刷プレビューが表示されていれば完了です。

印刷プレビュー

1 / 1 100%

●TDC アプリ連携メッセージ 送信結果 2018/05/18 10:20  
1399291016-2

テストメッセージ	お客様入力メッセージ
12345678901234567890	あいいうえおかきひこ

PAGE NO:1

レイアウト A4:横

---

## A. 参考情報

.NET Frameworkがインストールされていない場合、以下対応が必要となります。

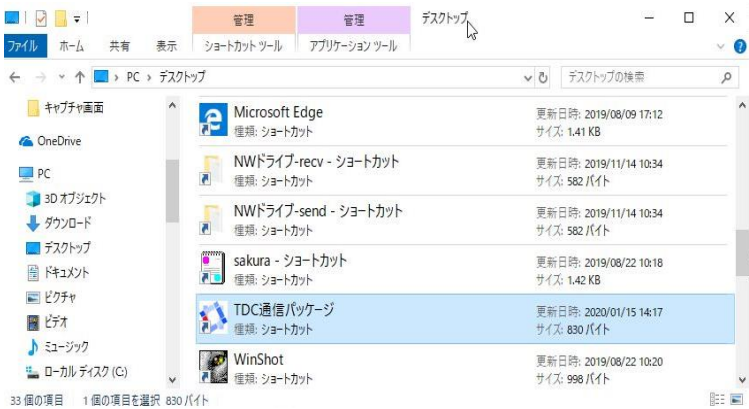
1. Microsoftサイト「.NET Frameworkのインストール」から、.NET Frameworkをダウンロードします。

必要なバージョンは、.NET Framework 4 以上(\*1)です。

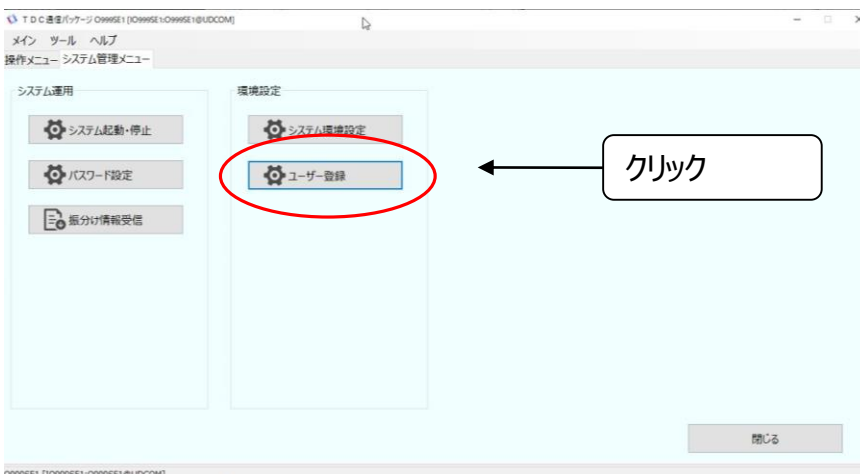
2. Microsoftサイトにあるインストール方法にしたがって、インストールを行って下さい。

## 確認手順

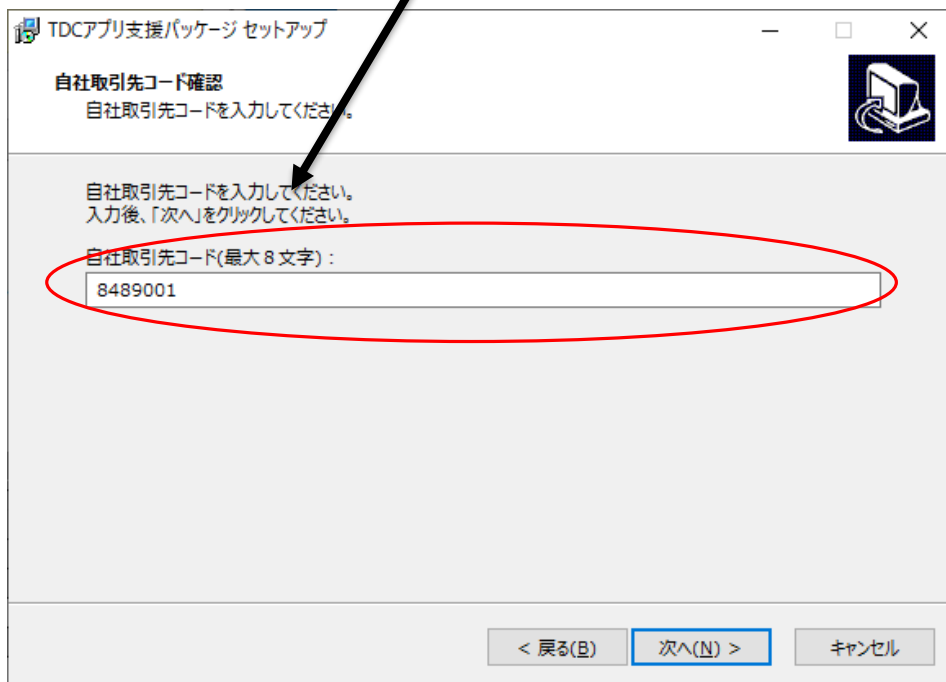
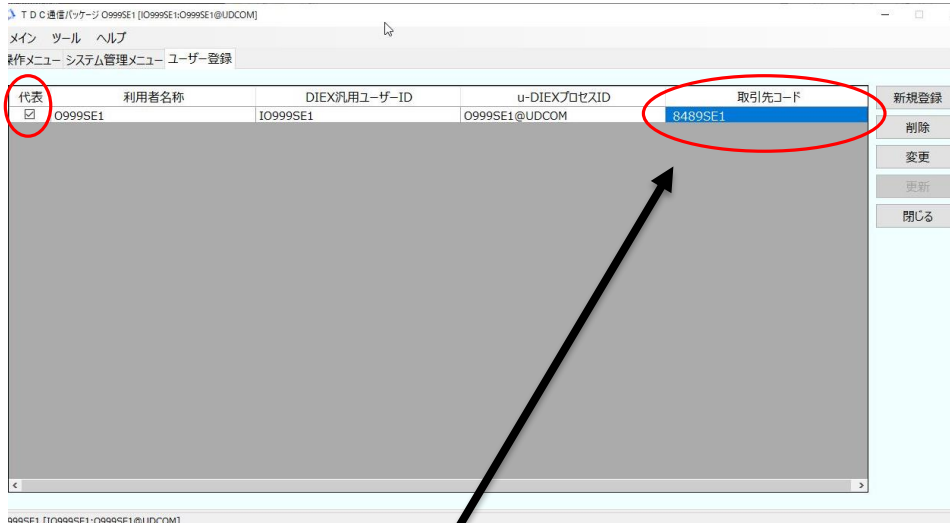
1. デスクトップからTDC通信パッケージを起動します。



2. システム管理メニューを開き、ユーザー登録をクリックします。



## 3. 代表にチェックがある自社取引先コードをインストール時入力してください。





### 注意

アンインストールを実施する前にご確認下さい。

・アンインストールを行う際は、TDCアプリ支援パッケージを全て終了してから実行してください。

1. Windowsのコントロールパネルを開き、「プログラムと機能」をクリックします。
2. 「TDCアプリ支援パッケージ バージョンx.x.x」を選択し、「アンインストール」をクリックします。  
※バージョンは、導入されているパッケージのバージョンにより異なります

画面の指示に従って、アンインストールを行ってください。

お問い合わせ先

株式会社 トヨタシステムズ カスタマーセンター

ポータルサイト：

<https://ts-customer-center.custhelp.com/>